

第3回研究大会概要

(1986年度会報より)

第3回研究大会は次のとおり行われた。

- (1) 日 時：昭和61年11月7日(金) 14:00-18:30
8日(土) 9:50-15:00

- (2) 場 所：慶応義塾大学 三田校舎

- (3) 研究発表

統一論題報告 (11月7日 14:00-17:20)

『多国籍企業の会計諸問題』

座 長：宇南山英夫 (横浜市立大学)

- ① 対馬 和也 (朝日新和会計社)

『「外貨換算」と「税効果会計」』

- ② 森川八洲男 (明治大学)

『多国籍企業の会計基準・国連における取組承を中心として』

- ③ 野村健太郎 (神戸商科大学)

『多国籍企業と連結会計』

- ④ 兼子 春三 (法政大学)

『多国籍企業の行動様式と会計の役割』

特別講演 (11月7日 17:20-18:30)

閻 達五 (中華人民大学)

『中華人民共和国の会計制度について』

通訳：馬 競誼 (横浜国立大学大学院生)

司会：会田 義雄 (慶応義塾大学)

自由論題報告 (11月8日 9:50-12:00)

司会：長谷川 茂 (早稲田大学), 森藤 一男 (明治学院大学)

- ① 白木 俊彦 (産業能率短期大学)

『外貨建金銭債権債務に係る換算処理について——わが国の実態を中心に』

- ② 松井伊之助 (サンワ・等松青木監査法人)

『国際資産評価基準の動向について

——財務諸表に計上する固定資産の評価の手法』

- ③ 佐々木秀一 (サンワ・等松青木監査法人)

『イギリスの中小会社のディスクロージャーについて』

統一論題円卓討論会 (11月8日 13:00-15:00)

座 長：宇南山英夫 (横浜市立大学)

懇親会

11月8日午後6時30分より研究室1階，ABC会議室において新田忠誓大会委員の司会で開会された。まず，会田義雄大会委員長の挨拶，ならびに主催校を代表して慶応義塾の佐藤芳雄常任理事，清水龍瑩商学部長の歓迎の挨拶があった。つづいて中島省吾会長，特別講演を行った閻達五教授の挨拶があり，染谷恭次郎前会長の乾杯の音頭で開宴した。また次回開催校の宇南山英夫理事の挨拶があり，8時30分に盛会のうちに閉会した。